

『一生懸命』幻の新座市議会報告第248弾!



たかむらともや

🗺️ アメリカという国

長崎市がイスラエルを招待しないことに抗議して、アメリカ大使が明日の長崎での平和祈念式典を欠席することを長崎市に伝えたという。広島と長崎に原爆を落としておいて・・・日本ではなく、イスラエルに気がつかうのだから・・・流石である。まあ、日本はアメリカの植民地だという実態からすれば、当たり前と言えれば当たり前。植民地なんかには気がつかってられるか、それが本音だろう。イスラエルには気を遣いパレスチナの人々の苦しみには目をつぶる。そんな国の支配下に置かれて79年。憲法改正に走ろうとする自民党はどこを見て政治をしているのだろう。日本国民かそれとも宗主国アメリカか・・・。靖国に眠る英霊たちは、今の自民党を見て呆れているのではないだろうか・・・憲法九条があったから、日本の男達は朝鮮戦争にもベトナム戦争にも参加しなくてすんだのだよ。そのお陰で高度経済成長を遂げたのだ! それがかかっているのか! 自民の世襲員たちは、分かってないんだらうなあ・・・。

命懸けで前線で戦った兵士達の子ども、孫の世襲議員はいったいどれだけいるのだろう。日本の未来の為、子ども達の為に「今だけ、金だけ、自分だけ」の世襲議員は全員落選させなきゃだ。憲法改正、国立大の値上げ、マイナンバーのデータが「**経済的徴兵制**」に繋がる可能性は大だ。

子ども達の未来を守るためにも、「選挙に行こうぜ」(8月8日のたかやん日記から)

このままいくと**経済的徴兵**が日本でも進められていくでしょう。大学に進学したくて、軍隊に入り、「奨学金」を貰って大学に入る学生がアメリカには多くいます。憲法改正、マイナンバー、学費の値上げ、消費増税の狙いはそこにあるのだと思います。

2024年9月3日発行



8月10日(土)久しぶりに高校時代の仲間が石神井公園に集合しました。飲んで、食べて、笑って大騒ぎの3時間でした。(笑)🗺️

たかやんのプロフィール



本名たかむらともや
東京青山生まれ。
新宿区立西戸山中学、都立石神井高校
北海道大学卒。

最近、ちょっと体のことを気にし始めた。

毎日ジムでランニングと筋トレをして、体重は64キロ～67キロ、体脂肪率は10%～12%の間で安定している。(笑)

朝ご飯の前にトマトジュースを飲んで、夜はホット豆乳を飲んでいる。「先生の日」という本を執筆し(年内に刊行予定)、最近何故か「手話」に夢中になっている。(笑)

残りの人生があと僅かだと感じているのか、カナダの大学で頑張る息子に負けまいと英会話にも密かに燃え始めている。

この数年は”超消極的”な駅立ちで大きな声も出さず、挨拶もせず”いい気”を持っている人にしか差し出さないというふざけた駅立ちを続けている。写真は高校時代の親友で小学校長だった哲っちゃん。🗺️

たかやんの連絡先

自宅・塾

042-456-8869

携帯 090-6497-5737

〒352-0033 新座市石神3-19-32-106

パリとパレスチナ

パリではオリンピックで盛り上がり、パレスチナではイスラエルの一方的な空爆が行われる。ネタニヤフはヒトラーが自分達の先祖のユダヤ人に対して行ったことと同じことをパレスチナ人に対してやっている。

パリでは世界各国の若者たちが国を背負って戦っているが、パレスチナではスポーツをすることもできない子ども達が一方向的に殺されている。米議会でのネタニヤフの嘘の演説に拍手をする共和党議員。

They gave him a standing ovation.

しかし、今イスラエルを支持しているのは民主党政権だ。その結果が現在のパレスチナなのだ。過去にユダヤ人が100万単位で殺されたことは事実だが、ユダヤ人国家がパレスチナの民間人を無差別に殺す言い訳にはならない。

There never was a good war or bad peace. 「よい戦争や悪い平和はあったためしがない」というベンジャミン・フランクリンの言葉を無知なネタニヤフは知らない。あるいは、知っていたとしても理解する能力がないから実行できないのだ。日本の若い自衛隊員たちをアメリカの軍需産業の犠牲にしていけない。憲法改正によって、自衛隊が自衛隊ではなくなり、米軍の指揮下に入れば・・・日本の若い自衛隊員たちが最前線に駆り出され、犠牲になるのは目に見えている。その時になって後悔しないように、憲法改正は全力で阻止しなければ・・・。

それには改憲勢力を少しでも国会から排斥しないとだ。テレビでは「野党がだらしない」というコメンテーターが多いが、だらしないのは野党ではない。自民党の独裁を許している国民がだらしないのだ。実質賃金が下がり続け、消費増税で筆り取られ、大学の授業料も上がり続け、農業も林業も破壊され、紙の保険証まで奪われて、これだけ虐められても自民党に投票する国民がアホであり、投票を棄権する国民がアホなのだ。(8月15日の日記から)

軍事費と教育費

24年度の日本の軍事費は7兆9500億円。ところが教育費は4兆600億円。アメリカの言いなりになって兵器をバグ買いさせられた結果がこれだ。アメリカの軍需産業は大儲けし、日本国民の生活は苦しくなる。

ノルウェーやフィンランドなどの高等教育における公費負担の割合は90%を超えるのに、日本は僅か36%。戦後の日本が高度成長を遂げたのは国が「教育」に金をかけたからなのに、今は「軍事」に金をかけている。同じ自民党でも戦後と今では性質が変わってきているってことだ。

国会議員の質も国家公務員の質も教員の質も落ちて来たのは「教育の質」が落ちてきたからじゃないのか。(日記から)

増税メガネ

総理が代わっても自民党の性格が変わる訳じゃないから騙されてはいけない。

民主党だろうが、自民党だろうが、消費税を導入し、インボイスで弱者から税金を絞り取り、大企業・金持ち減税をしたのは間違いだし、紙の保険証を廃止するのも間違いだ。教育費を減らし、防衛費を増やすのも間違いだ。日米地位協定がある限り、憲法改正もまた間違いだ。マイナンバーを国民に押し付けて、国民の個人情報を集約するのも間違いだし、社会保険料の負担を増やしていくことも間違いだ。勿論、企業からの寄付を平気で受け取り、裏金にするなど大間違いだ。そういう間違いを数十年も自民党は繰り返してきたのだ。総理を変えたからといって、体質が変わる訳じゃあない。今、日本国民がすべきことは「自民党」を退場させること。

終戦記念日に「靖国」に参拝したって、日米地位協定を破棄しようとせず、自衛隊を米軍の指揮下に置くようじゃ、本物「保守」とは言えない。こんな政治家はいらない！ いらない！と意思表示することだ。だから、「選挙に行こうぜ！」「棄権は危険だ！」